

## 筑波大学比較・理論文学会 令和元年度活動報告

(以下の報告は 2020 年 3 月 1 日現在のもの)

### ◎令和元年度筑波大学比較・理論文学会年次大会

2020 年 2 月 15 日 於：筑波大学人文社会学系棟 A316

#### ◆特別発表

加賀谷真澄 (秋田県立大学総合科学教育研究センター 准教授)  
「貧困のスティグマ—呼び起こされる空間の記憶」

#### ◆研究発表

- ・米山貴文 (文芸・言語専攻 総合文学領域 4 年次)  
「ソ連映画史における Y.A. ボレツキーの位置」
- ・賈戈輝 (文芸・言語専攻 総合文学領域 研究生)  
「『祝といふ男』における牛島春子のジェンダーと植民地主義」
- ・王刊 (文芸・言語専攻 総合文学領域 2 年次)  
「『靈山』のタウンイメージにおける懐旧とモダニティ体験」

### ◎中間評価論文請求論文発表会

2020 年 1 月 16 日 於：筑波大学人文社会学系棟 A520

区小勤 (文芸・言語専攻 総合文学領域 2 年次)

「大正期における紙上建築小説としての探偵小説——江戸川乱歩「屋根裏の散歩者」および「鏡地獄」を例として——」

### ◎博士学位論文請求論文発表会

2020 年 1 月 26 日 於：筑波大学人文社会学系棟 A520

ナーヘド・アルメリ (文芸・言語専攻 総合文学領域 5 年次)

「大正期の童謡研究——金子みすゞの位置づけ」